

RYOKO FUKASAWA PIANO RECITAL



深沢亮子 ピアノリサイタル

～モーツァルトの午後～
弦楽器と共に

photo: 山田翔

共演



photo: K. Miura

瀬川祥子
[ヴァイオリン]
Sachiko Segawa, violin



土岐祐奈
[ヴァイオリン]
Yuna Toki, violin



photo: 山田翔

安達真理
[ヴィオラ]
Mari Adachi, viola



photo: Kei Uesugi

笹沼樹
[チェロ]
Tsubuki Sasamura, cello

W.A.モーツァルト：ピアノ四重奏曲 第1番 ト短調 K.478

W. A. Mozart Klavierquartett Nr.1 g-moll K478

ピアノ協奏曲 第12番 イ長調 K.414
(ピアノと弦楽四重奏版)

*Klavierkonzert Nr.12 A-dur K414
Version für Klavier und Streichquartett*

2019年5月11日 [土] 午後2時開演 (1時15分開場)

東京文化会館小ホール (JR「上野駅」公園口出口前)

2:00p.m. Saturday May 11, 2019 at Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall

全自由席 ¥5,000 チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード 139-354)・CNプレイガイド www.cnplayguide.com 0570-08-9990・
東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 (受付時間: 電話 10:00 ~ 18:00・窓口 10:00 ~ 19:00 何れも休館日を除く)

マネジメント・お問合せ・ご予約: **Shin-En** 新演 03-3561-5012 www.shin-en.jp

RYOKO FUKASAWA PIANO RECITAL

深沢亮子ピアノリサイタル ～モーツァルトの午後～ 弦楽器と共に

2019年5月11日 午後2時開演 東京文化会館小ホール

深沢亮子 (ピアノ) *Ryoko Fukasawa, piano*



深沢亮子ホームページ

www.2.bbweb-arena.com/carillon/

12歳で全日本学生音楽コンクール小学校の部で全国1位、文部大臣賞を受賞。15歳で第22回日本音楽コンクール首位受賞。17歳でウィーン国立音楽大学に留学、1959年同校を首席で卒業。翌年、ウィーン楽友協会ブラームス・ザールにて海外デビューリサイタルを開催し、絶賛される。1961年ジュネーブ国際音楽コンクールで最高位入賞(1位なしの2位)。以来ヨーロッパの諸都市や南米、アジアの主要都市でリサイタルや室内楽、オーケストラとの共演等国際的な舞台で活躍(共演した指揮者はL.V.マタチッチ、G.ヴァント、H.ヴァールベルク、小澤征爾他。オーケストラはN.Ö.トーンキョウ管弦楽団、ウィーン室内管弦楽団、N響、東響、読響他。室内楽は新・旧ウィーン八重奏団、ブリュッセル弦楽四重奏団、シュトイデ弦楽四重奏団他)。日本の作品も内外に数多く紹介する。また、度々ウィーンのベートーヴェン国際ピアノコンクール、日本音楽コンクール他の審査員を務める。毎年リサイタルを開催しており、2017年の模様はNHK-BSプレミアム及びNHK-FMで度々放送されている。また、2003・04年のデビュー50周年記念からは5年毎に記念の演奏会を行っており、2018年には65周年記念として、東京(東京文化会館)とウィーン(ベーゼンドルファーザール)で開催。著書、楽譜、CDも多く、2005年デビュー50周年記念CD(ナミ・レコード)、2007・09年 恵藤久美子(ヴァイオリン)、安田謙一郎(チェロ)両氏と「深沢亮子と室内楽の仲間たち」I・II(同)、2011年 藤井洋子(クラリネット)、生沼晴嗣(ヴィオラ)、アダルベルト・スコッチ(チェロ)諸氏と「楽に寄す〜街の歌〜」(アート・ユニオン)、中村静香氏(ヴァイオリン、ヴィオラ)と「シューベルトアデーふたび」(同)をリリース。2015年にはハイドンとシューベルトによる「Fantasie 幻想」が「レコード芸術」誌において特選盤となる。英国ケンブリッジ国際伝記センター(IBC)により「最も優秀な100人の音楽家」に選ばれる。日本音楽舞踊会議代表理事。(公財)国際開発救援財団理事。1963年大阪府民劇場奨励賞。1995年千葉県文化功労者。永井進、G.ヒンターホーファー両教授に師事。

瀬川 祥子 (ヴァイオリン) *Sachiko Segawa, violin*

桐朋学園女子高等学校音楽科を経てモスクワ音楽院、パリ国立高等音楽院、ベルリン芸術大学他で学ぶ。学生音楽コンクール小学生の部全国第1位、ヴィオッティ国際コンクール最高位など、国内外のコンクールで受賞する。モスクワ・フィル、東響、読響等との共演や東京の夏音楽祭、ポルトガル音楽祭ほかに招かれるなど、日本、欧州各地でソリスト、室内楽奏者として活動している。これまでに「イザイ無伴奏ソナタ全曲」「Liebesleid」等のCDをリリース。鷺見三郎、小林健次、江藤俊哉、V.クリモフ、R.パスキエ、T.ブランディスの各氏に師事。Trio SolLa(トリオ・ソラ)、アンサンブル・ナフェアのメンバー。

土岐 祐奈 (ヴァイオリン) *Yuna Toki, violin*

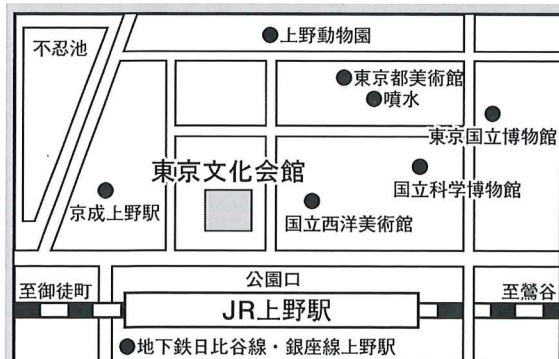
第6回ノヴォシビルスク国際ヴァイオリンコンクール第1位及び新曲賞受賞。第20回ニューヨークSMFコンチェルトコンペティション第1位。第12回リプスキ・ヴィエニアフスキ国際ヴァイオリンコンクール第1位。第82回日本音楽コンクール第3位。第83回同コンクール第2位。これまでに東京交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団等と共演の他、NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」出演。チャンネル・ピグマリオン・デイズ2016アーティスト。桐朋学園大学音楽学部を首席で卒業、現在同大学院修士課程2年在学中、辰巳明子氏に師事。

安達 真理 (ヴィオラ) *Mari Adachi, viola*

桐朋学園大学、同大学研究生修了。ウィーン国立音楽大学室内楽科を経て、ローザンヌ高等音楽院修士課程、同院ソリスト修士課程を修了。霧島国際音楽祭にて特別奨励賞、優秀演奏賞、第6回大阪国際音楽コンクールアンサンブル部門第1位、ウィーン国立音楽大学国際夏期アカデミー内のコンクールにてソリスト賞受賞。バーデン＝バーデン・フィルハーモニー管弦楽団、ローザンヌ室内管弦楽団と共演。インスブルック交響楽団にて副首席ヴィオラ奏者を2年間務めた。現在ソリスト、室内楽奏者として国内外で活躍している。

笹沼 樹 (チェロ) *Tatsuki Sasanuma, cello*

ARDミュンヘン国際コンクール弦楽四重奏部門第3位。ソロでは東京音楽コンクール第2位、日本音楽コンクール入選。室内楽奏者としても横浜国際、ルーマニア国際、ザルツブルク＝モーツァルト国際などのコンクールで優勝。桐朋女子高等学校音楽科を首席卒業後、桐朋学園大学ソリストディプロマコース修了、並びに学習院大学文学部卒業。2017年6月のリサイタルは天皇后陛下をお迎えしての天覧公演となった。V.アダミラ、古川展生、堤剛の各氏に師事。カルテット・アマビレ、ラ・ルーチェ弦楽八重奏団のメンバー。2019年1月には初のアルバム「親愛の言葉」(日本コロムビア)をリリース。大きな話題となっている。



東京文化会館

〒110-8716 東京都台東区上野公園5-45

TEL.03-3828-2111

JR「上野駅」公園口出口 徒歩1分 / 京成電鉄「上野駅」正面口 徒歩7分 / 東京メトロ(銀座線・日比谷線)「上野駅」7番出口 徒歩8分

マネジメント・お問合せ・ご予約: **Shin-En** 新演 03-3561-5012 www.shin-en.jp